

水環境学習モデル事業
金沢小児童が金沢ダムについて学びました

町では平成21年度から、子どもたちに町の財産である水の大切さをもっと知ってもらうため、水環境学習モデル事業を実施し、今年度は、仙南地区の3小学校をモデル校に指定しています。

その一環として7月1日、仙南土地改良区の皆さんの協力のもと、金沢小学校4年生児童の皆さんが金沢ダムを見学しました。



▲金沢ダムの取水ゲートを見学する児童の皆さん。

水を学ぼう

当日は、雨が降るあいにくの天気となりましたが、児童の皆さんはダムの周りの見学や川に水を落とす取水ゲートを実際に操作しながら、ダムの役割や仕組みなどを学びました。
また、ダムのおもとにあるため池やダムから流れてきた水を水路へ引き入れる厨川頭首工も見学。授業の最後には、自分たちが田植えした田園アートの出来映えを確認しました。



▲厨川頭首工の説明を聞く児童の皆さん。

子どもたちに水の大切さを伝えるため
小学校社会科副読本編集委員会が町内清水等を視察

社会科副読本編集委員会(高橋恒二委員長)の皆さんが7月16日、平成22年度から使用する副読本に町内の水環境を掲載するため、清水や水利施設等を視察しました。

視察したのは、千畑地区の大清水、星山清水、千屋小ドリームトープ、六郷地区の関田円型分木工・頭首工、御台所清水、名水市場湧太郎内の水文館、仙南地区の清水川の7ヶ所。委員の皆さんは、子どもたちが水環境を分かりやすく学べるよう、施設概要が書かれた案内板や清水の温度の確認などを行いました。



▲関田円型分木工を視察する委員の皆さん。

水環境マイスター養成講座の受講者を募集しています

地域の水環境保全活動のリーダーとなる人材を育成するため、「水環境マイスター養成講座」を開講します。マイスターまでは考えていないけれど、水環境についてもっと知りたいという方も大歓迎です。

回	開催日	時間/場所	開講テーマ/講師
3	8月23日(日)	午後1時~5時 六郷公民館	近くで見よう! 沢から川への水環境 (フィールド学習があります) 講師: 環境カウンセラー 中村 達弥氏 環境カウンセラー 西川 裕之氏
4	9月26日(土)	午後1時30分~4時30分 六郷公民館	六郷扇状地と地下水 (現地学習を中心として) 講師: 秋田大学名誉教授 肥田 登 氏

申込方法 ●開催日の1週間前まで住民生活課環境安全班へご連絡ください。



▲第1回養成講座の様子。参加者の皆さんは、水循環の仕組みなど熱心に聞いていました。

水を楽しもう



一味違う水環境を楽しみました
水辺めぐりウォーキング

第2回目となる水辺めぐりウォーキングが6月28日、北秋田市森吉の桃洞の滝で開かれ、町内から40名の皆さんが参加しました。

参加者の皆さんは、滝への道中にあるブナの原生林で森林浴を楽しみ、また、美郷の水環境とは一味違った美しい景観に浸りながら、さわやかに汗を流していました。

第3・4回目のウォーキングは、10月に開催する予定です。コースなど詳細が決まりましたら、広報でお知らせしますので、ご参加お待ちしております。

大仙市・仙北市・美郷町の8地域で開催 仙北水土里紀行「みんなで見学、いろんな農地・水」

秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会仙北支部による研修会、仙北水土里紀行「みんなで見学、いろんな農地・水」が7月5日、大仙市、仙北市、美郷町の8地域を会場に開かれました。

この研修会は、農地・水・環境保全対策活動を行っている組織で、特に優良な組織の取り組みを見学し、今後の活動に活かしてもらおうと開かれているもので、今回は約440人の皆さんが参加しました。

町内からは、千畑地区の本堂城回資源保全組合と小荒川地域資源保全向上組合の取り組みが見学されました。



▲本堂城回資源保全組合の芝垣による湧水保全の取り組み。



▲小荒川地域資源保全向上組合によるバイオディーゼル燃料稼働トラクターの説明。

夏休み、楽しく水を学ぼう！ 名水市場湧太郎内 水文館

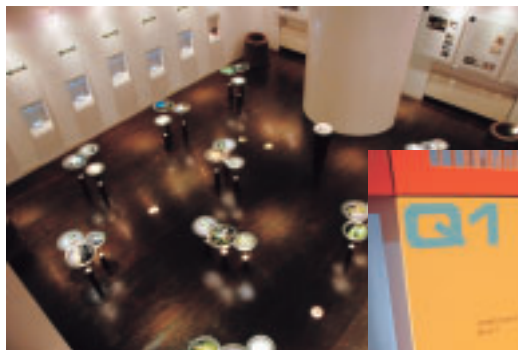
「水文館」は、水と酒をテーマにした学習施設です。ハリザッコの水槽をはじめ、六郷の清水に関する資料や写真が展示されているほか、歴史や文化を語る「語り部5人衆」の声を聞くことができます。また、2階「水の学習室」では「水と遊ぼう」「水を学習しよう」をテーマに、清水が湧き出る仕組みや水の性質など、いろいろな実験器具やクイズを通して楽しく学習できます。

営業時間 ● 午前9時30分～午後5時

料 金 ● 大人(高校生以上)100円
中学生以下 無料



名水市場「湧太郎」 ☎0187(84)0020



▲水文館内。



水の学習室では、クイズが書かれた棚があり、開けると、答えが出きます。